毒 物及び劇物指定令の一部を改正する政令

及び 別表第二第九十四号の規定に基づき、この政令を制定する。

毒

物

及び

劇物指定令

(昭和

匹

十年政令第二号)

()

部を次のように改正する。

内

閣

は、

毒物及び

劇物取得

締法

(昭和二十五年法律第三百三号)

第二十三条の八並びに別表第一第二十八号

第一 条中第六号の四を削り、 第六号の五を第六号の四とし、 第六号の六から第六号の九までを一号ずつ繰

り上げる。

第二条第一項第三十号の五の次に次の一号を加える。

三十の六 三塩化チタン及びこれを含有する製剤

第二条第 項第三十二号中44を14とし、 (143) を (147) と し、 (142) を (146) と し、 (141) を (144) と し、 その次に次のように加え

る。

(145)二ーメトキシエチル = (RS) - - -(四 | t | ブチルフエニル)-二-シアノ-三-オキソ-三

(二-トリフルオロメチルフエニル) プロパ ノアート (別名シフルメトフエン) 及びこれを含有す

第二条第一項第三十二号中40を14とし、 その次に次のよ

うに加える。

(83)二・六ージフルオ 口 兀 五 ープロ ピルピリミジンー二ーイル)ベンゾニトリル及びこれを含有

する製剤

第二条第一項第三十二号中(7を81とし、 (35)から(7までを(37)から(8)までとし、(3を(35)とし、 その次に次のよ

うに加える。

(36)四 | シアノー三・五 ージフルオ 口 フ エニル=四 ーペンチルベンゾアート及びこれを含有する製剤

第二条第 項第三十二号中(33を(3とし、 (27) から(32) まっ でを(28)から(33)までとし、 (26)の次に次のように加える。

(27)クロ 口 应 • 五 ・六・七ーテトラヒドロピラゾロ 一 · 五 | a ピリジンーニーイル)

五 [メチル (プロプーニーインーーーイル)アミノ]ー一Hーピラゾールー四ーカルボニトリル

(別名ピラクロニル)及びこれを含有する製剤

第二条第一項第七十二号の次に次の一号を加える。

七十二の二 三・六・九ートリアザウンデカンーー・一一ージアミン及びこれを含有する製剤

第二条第一項第八十五号の八の次に次の一号を加える。

八十五の九 11- tーブチル -五ーメチルフエノール及びこれを含有する製剤

第二条第一項第九十一号の二の次に次の一号を加える。

ヘキサンー一・六ージアミン及びこれを含有する製剤

附則

九十一の三

(施行期日)

1

この政令は、 平成十八年五月一日から施行する。 ただし、 第二条第一項第三十二号の改正規定は、 公 布

の日から施行する。

(経過措置)

2 この政令による改正後の毒物及び劇物指定令 (以下「新令」という。) 第二条第一項第三十号の六に掲

げる物であって、 この政令の施行の際現に存し、 かつ、その容器及び被包にそれぞれ毒物及び劇物 取 締 法

第十二条第一項 (同法第二十二条第五項において準用する場合を含む。 以下同じ。) の規定による毒物の

表示がなされているものについては、 引き続きその表示がなされている限り、 同法第十二条第一 項の規定

は、適用しない。

3 この 政令 の施行前にした新令第二条第一 項第三十号の六に掲げる物に係る行為に対する罰則の適用につ

いては、なお従前の例による。

4 \mathcal{O} 政令 \mathcal{O} 施 行 \mathcal{O} 際 現 に 新令第二条第一 項第七十二号の二、 第八十五号の九及び第九十一 号の三に 掲げ

る物 0 製造 業 輸入業又は販売業を営んでいる者が引き続き行う当該営業については、 平成十八年七月三

十 一 日までは、 毒物及び劇物取締法第三条、 第七条及び第九条の規定は、 適用 Ü ない。

5 前項に規定する物であってこの政令の施行の際現に存するものについては、 平成十八年七月三十一日ま

では、 毒物及び劇物取締法第十二条第一項及び第二項の規定は、 適用しない。